

働き方改革及び工事円滑化に向けた取組み

中間とりまとめと今後の予定（概要）

(一社)日本建設業連合会

NEXCO東日本・中日本・西日本

1. 優先課題

発注者として、業界団体との意見交換会等を踏まえ、工事管理の効率化や書類の簡素化に取り組んできたところである。

2024年4月から建設業に時間外労働の上限規制が適用されるため、長時間労働の是正が急務である業界からの要望を踏まえて、さらに以下の課題に対する取り組みを進めていく。

課題Ⅰ：設計変更や対外協議のための資料作成の削減

課題Ⅱ：品質管理、出来形管理の効率化、書類の簡素化

2. 実務者会議による検討状況

■ 実務者会議の実施（日建連、NEXCO3社）

第1回 ・・・ 2023年7月26日 日建連アンケート確認、検討課題抽出

現地ヒアリング 2023年8月3日～9月6日 NEXCO3社と日建連で実施
発注者、施工管理会社、受注者
(全69工事：東：26工事、中：21工事、西：22工事)

第2回 ・・・ 2023年9月12日 現地アンケート結果、NEXCO3社施策（案）確認

第3回 ・・・ 2023年10月10日 日建連改善要望、NEXCO3社施策（案）確認

第4回 ・・・ 2023年10月20日 中間とりまとめ

第5回 ・・・ 2023年11月22日 下半期に向けた懸案協議、NEXCO3社施策（案）確認

(一社)日建連において加盟会社に周知、NEXCO各社において現地キャラバンを実施・取組みを周知

3. 取組みの主な施策

(1) 適正な工期の設定

課題 I・II 共通対応

- ① 週休2日工事の完全実施
 - ② 書類作成工期の付与と費用負担
 - ③ 柔軟な工期設定に向けた更なる環境整備
 - ④ 適正な工期算出のための歩掛の設定、必要な経費等の計上（特に交通規制）
- ※中期で対応

[既に実施中]

(2) 書類作成の軽減

課題 I 対応

- ① 設計変更時及び对外協議の作成資料の削減
 - ・過剰な作成資料の状況把握、事例のとりまとめ
 - ・意思決定を迅速化し過剰な資料作成指示を抑制させる仕組みの導入
 - ・変更指示、对外協議における協議資料の簡素化及び役割分担の明確化
 - ・社員および施工管理員への意識の徹底
- ② 工事書類の簡素化と受発注者間の認識合わせ
 - ・土木工事関係書類簡素化ガイドラインの策定（立会検査願等を週間工程表へ集約など）
 - ・工事情報共有・保存システム（K-cube2）の機能改良
 - ・新たな利便性機能を付与した新システムの構築検討

[既に実施中]

[既に実施中]

(3) 施工管理の効率化・省力化

課題 II 対応

- ① 検査や立会手法の改善
 - ・遠隔臨場の適用拡大など IT 活用による、検査立会時間の短縮
 - ・DXなど新技術活用の拡大による、書類作成時間の削減
 - ・コンクリート施工管理要領の改定による書類の削減
- ② プレキャスト製品の更なる活用

[既に実施中]

[既に実施中]

(4) 設計図書の品質向上

課題 I 対応

- ① 精度の高い設計図書の作成
- ② 積算条件の明示等への配慮

※中期で対応

4. 今後の予定

※2024年1月時点の情報に更新しています。

第6回実務者会議・・・2024年1月25日 最終とりまとめ(案)、次年度取組み施策(案)協議

各社役員を交えた意見交換会を実施・・・

2024年2月 7日 (一社)日建連とNEXCO中日本との意見交換会
2024年2月14日 (一社)日建連とNEXCO西日本との意見交換会
2024年3月 7日 (一社)日建連とNEXCO東日本との意見交換会

第7回実務者会議・・・2024年3月18日 最終とりまとめ、次年度取組み施策決定

2024年3月下旬 最終とりまとめ公表(4社合同)

「働き方改革及び工事円滑化に関する取組みについて(最終とりまとめ)」

2024年4月 取組みの運用開始

2024年7月 要領等改定

2024年7月以降も業界団体と連携し、効率化、省力化に資する検討を継続実施